

夕刊 西國巡禮記 島田忠夫 八つて呉れと云ふ。速達が八方へ飛ぶ。和歌山市、尼ヶ崎市、京都市へは電話訪ふ。恰度、辰巳氏は病氣を交してゐる。遺詔家藤野殿で休養中であつたが、令嬢雄氏がゐる。

西國巡禮記 島田忠夫

○奈良、大阪 奈良で郊外に、大阪朝日新聞社整理部長の辰巳氏をだ。この社に、久しく音信訪ふ。恰度、辰巳氏は病氣を交してゐる。遺詔家藤野殿で休養中であつたが、令嬢雄氏がゐる。

青春四題 小野 繁士

（亡友を想ふ） 松公園の櫻花 今を盛りと咲き満ちて ばらばらに散り散り香を 道ゆく人に吸はすらん

妖刀流轉 邑井 貞吉

（63） 邑井 貞吉 呪ひの兎丸（六） ○そなた、今夜は親類の法事へ呼ばれ、馳走になつて酔つ拂ひ、此處まで来た事は覚えてゐたが、我が家が見へたんでスツカリ気がゆるみ、此處へグツスリ寝込んでやつたものと見える。

蛙 梓 ゆみ

春淺み蛙鳴くなる映の田にひと遊びてうら 寂しきよ。 ○水たらし映の水車も田のまにまに鳴く蛙子のこゑ。 ○菖月の光あはし映小田に遠は菜種の匂ひこそすれ。 ○うち深く愛ひもつち蛙きく小田や利南の入り寂けき。 ○木のいづのうご春山うす田に相よらしきこも蛙

哭 水島 紀子

た物ばなしが 生まれて来さうな そんな空だつた 空も海も 船を追つて

風鈴 山路不二男

軒に揺らした 風りんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば ふうりんば



ア、我ながら酷くよつもの幸ひ 思つたから のだ、モウ時刻も餘つて程で 傳ふ、それで世君様が しようね、ユウももうさうなすの家の旦那で御座い なになりませうか、それなすの家の旦那で御座い なになりませうか、それなすの家の旦那で御座い

友部株式會社 友部 友部 友部

池の坊生花 廣山流盛花投入 茶の湯(表千家) 向旭亭 草野錦溪

肺病ロクマク 其徴候としては原因なくして用がこるとか 胸が痛むとか、汗が出るとか、軽くて継続する

和洋 家具 製作販賣 片寄製作店 電話四八四番

豆炭、コイルタール 大袋 五貫匁入 金七十五錢也 小袋 壹貫匁入 金二十錢也

魚肝油 魚肝油 魚肝油

花柳病科 皮膚科 泌尿器科 性病科

腸胃病科 皮膚科 泌尿器科 性病科

プロオラン 効果、當店の信用に懸け確固たる自信のもとに お勧め申上ることの出来る製剤

開業廣告 齋藤醫院 齋藤 齋藤

北川外科 北川 北川

洋服裁縫徒第三名 技術親切に教授ス

高野洋服店 電話四八五

郵便洪水を前にし

平局従業員張り切る

選挙！選挙！選挙！今年や否や戦の一... 郵便洪水の準備に忙しい

十八萬五百餘圓

町村義務教育の

政府が十二年度に於て交付... 町村義務教育の町庫負担割合決る

愉快にやつた

郡山局長に榮轉の

平局長から郡山に榮轉の佐新瀨局長... 佐藤さん朗か

その數二千九十四名

郡下徴兵検査日割決

五尺足らずでも天晴れ甲... 執行成績注目される

女子青年團大會

第十一回本縣聯合女子青年團... 表彰、意見發表決る

警署博をより歩る記... 高口、馬鹿や 梟首台の釘

後任は牛崎

仙台東職課長

平局長の後任は仙台東職課長... 牛崎君に決り

槍投

歓迎な雨！雨に

歎くよ賣店子

岩石に衝突

生憎な雨！雨に

歎くよ賣店子

共進會出

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

御齊所峠開通

妻子四人

會場の入口は... 形による「八百」

時代物の火消し用具

殺しの兇器があるゾ... 警察博をより歩る記

警察博をより歩る記

高口、馬鹿や... 梟首台の釘

理髮試験

郡山公會堂で... 本縣理髮試験は来る六月十

雪會總會

大正十... 雪會總會は第一等科卒業生

共進會出

來月五日... 郡山公會堂で開かれる本

御齊所峠開通

去る十一日朝突然断崖約八... 御齊所峠開通の結果大抵復

御齊所峠開通

去る十一日朝突然断崖約八... 御齊所峠開通の結果大抵復

御齊所峠開通

去る十一日朝突然断崖約八... 御齊所峠開通の結果大抵復

御齊所峠開通

去る十一日朝突然断崖約八... 御齊所峠開通の結果大抵復

去る十一日朝突然断崖約八... 御齊所峠開通の結果大抵復

大和邸 校庭花輪で埋まる... 大和邸 校庭花輪で埋まる

擴不プロン... 擴不プロン

御齊所峠開通... 御齊所峠開通